

# なかとんべつ 町議会だより

Volume

# 210

令和2年4月24日発行

4月2日  
認定こども園入園式



4月7日  
小学校入学式

4月6日  
中学校入学式



第1回定例会議決結果の一覧 .....	3
私たちの一般質問 .....	4
議案審議のあらまし .....	8
令和2年度予算の内容 .....	10
予算審査特別委員会 .....	12
いきいきふるさと常任委員会報告、 第1回、第2回臨時会結果 .....	13
議員の活動実績・議会の動き・あとがき .....	14

新型コロナウイルスの感染拡大の  
影響により規模が縮小となった  
入園式、入学式の様子



# 令和2年 第1回会 定例

令和2年第1回定例会が、3月3日から19日まで17日間の会期で開かれました。

新型コロナウイルス感染拡大の緊急時に対応できるように会期を17日間とし、土日の外出の自粛に伴い3月7日土曜日に開催予定していました「サタデー議会」を中止としました。招集日の3月3日には、固定資産評価審査委員会委員の選任の同意、平成31年度補正予算、条例（一部改正含む）、指定管理者の指定、町道路線の廃止及び認定など1同意、18議案を原案どおり可決し散会しました。

3月9日から本会議を再開し、小林町長が令和2年度町政執行方針、田邊教育長が令和2年度教育行政執行方針を表明、一般質問を通じて6名の議員が町長、教育長の所信を質（ただ）しました。

本会議休会中の3月10日～11日に令和2年度各会計予算案を全議員で構成する「予算審査特別委員会」（高橋憲一委員長）で審査。3月11日開議前に東日本大震災から9年目を迎える日となるため黙とうを捧げ、委員会審査を経て、再開された本会議で全8会計予算を原案どおり可決、全日程が終了し3月11日に閉会しました。

なお、今回は新型コロナウイルス感染拡大防止により傍聴席の入場制限及び人の集まる場所を極力避けるためテレビ中継は中止とさせていただきました。町民の方々には、ご不便・ご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ございませんでした。改めてお詫び申し上げます。

働き方改革、南宗谷福祉会に対する町の支援、独居高齢者・障害者等に対するデイサービス及びヘルパー、学校給食費の無料化、新型コロナウイルス災害への対策、なぜ雪崩の事故は起きてしまったのか、林業の活性化、旧丹波屋の保存、町民の負託に信頼して応えられる組織づくり、町政執行方針について

6議員が一般質問

# 第1回定例会で 決まりました



## 議決結果の一覧

- |                                   |                     |                     |                                  |                                     |                             |   |                                    |                                  |                                   |                           |                               |         |                                    |                                    |                                |                                 |                                  |                                     |                         |                                |                                 |                                 |                             |                              |                               |                                  |
|-----------------------------------|---------------------|---------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|---|------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------|-------------------------------|---------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
| ○ 議案第13号<br>平成31年度自動車学校事業特別会計補正予算 | ○ 議案第11号<br>町道路線の認定 | ○ 議案第10号<br>町道路線の廃止 | ○ 議案第9号<br>指定管理者の指定（中頓別町社会教育施設等） | ○ 議案第8号<br>指定管理者の指定（中頓別鍾乳洞自然ふれあい公園） | ○ 議案第7号<br>国民健康保険病院条例（一部改正） | ○ 議案第6号<br>放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（一部改正） | ○ 議案第5号<br>放課後等デイサービス事業所設置条例（一部改正） | ○ 議案第4号<br>職員の特殊勤務手当に関する条例（一部改正） | ○ 議案第3号<br>交通指導員設置条例を廃止する条例（一部改正） | ○ 議案第2号<br>職員の服務の宣誓に関する条例 | ○ 同意第1号<br>固定資産評価審査委員会委員の選任同意 | ※ ○ は同意 | ○ 議案第14号<br>平成31年度国民健康保険事業特別会計補正予算 | ○ 議案第15号<br>平成31年度国民健康保険病院事業会計補正予算 | ○ 議案第16号<br>平成31年度水道事業特別会計補正予算 | ○ 議案第17号<br>平成31年度下水道事業特別会計補正予算 | ○ 議案第18号<br>平成31年度介護保険事業特別会計補正予算 | ○ 議案第19号<br>平成31年度後期高齢者医療事業特別会計補正予算 | ○ 議案第20号<br>令和2年度一般会計予算 | ○ 議案第21号<br>令和2年度自動車学校事業特別会計予算 | ○ 議案第22号<br>令和2年度国民健康保険事業特別会計予算 | ○ 議案第23号<br>令和2年度国民健康保険病院事業会計予算 | ○ 議案第24号<br>令和2年度水道事業特別会計予算 | ○ 議案第25号<br>令和2年度下水道事業特別会計予算 | ○ 議案第26号<br>令和2年度介護保険事業特別会計予算 | ○ 議案第27号<br>令和2年度後期高齢者医療事業特別会計予算 |
|-----------------------------------|---------------------|---------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-----------------------------|---|------------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|---------------------------|-------------------------------|---------|------------------------------------|------------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------|-------------------------|--------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|-----------------------------|------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|
- ※ ○ は原案可決

## 議会を傍聴しましょう

議会は、町民の暮らしに直結する税や福祉などの身近な問題を議論する大切な場です。議会では、議会だよりで情報の提供に努めていますが、町政の動きを定例会や各種委員会を実際に傍聴し、自らの目と耳で知ることが大切です。

次の定例会は、6月に招集されます。日程は、議会だより臨時号などでお知らせします。多くの町民のみなさまの傍聴をお待ち申しあげております。

ここが聞きたい、知りたい

# 私たちの一般質問

細谷久雄 議員



質問

働き方改革は進んでいるのか

2019年4月1日から順次、働き方改革関連法が施行されました。そこで、中頓別町役場の現状について次の3項目について伺います。

① 役場における働き方改革の具体的取り組みについて。

② 職員及び臨時職員は有給休暇を適切に取得できているのか。取得率はどのくらいか。管内の自治体として妥当な数値なのか。

③ 中頓別町のイベント等が多いが、土日出勤の場合の代替え措置、代休措置、それは適切に行われているのか。

答 弁 ○小林町長

①平成30年度から役場庁舎内における20時

以降の退出者調査を行ってその実態を把握するとともに、業務の効率化を図る上で個々の業務マニュアルの策定を推進しているところ

です。  
②働き方改革においては10日以上の年次有給休暇が付与される全労働者に対し、毎年5日、時季を指定して有給休暇を与えるものとされており。また、夏季休暇におきましても平成30年の88.0%に対し93.4%まで上昇しており目標には達していませんが、まずまずの取得状況にあると考えます。  
③振替日及び代休日は個々の職員の業務に支障がないよう出来るだけ日程の申出により週休及び代休日指定しているところです。

東海林繁幸 議員



質問

南宗谷福祉会に対する町の支援について

答 弁 ○小林町長

町最大の事業所として、町はあらゆる面で支援をしてきたが、人的交流の面で希薄になっていませんか。町としての係わり方はこれで良いのか伺います。  
また、財政面で法人は窮状を訴えているが町として内容を把握していますか。

人的交流について、これまで法人から具体的な要望や相談を受けたり協議したことはない。南宗谷福祉会は町唯一の福祉法人であり地域住民、町にとっても大切な存在であり施設が抱える課題には、町としても真摯に向き合う必要があると考えている。  
財政面に関し町は法人の現状を把握している。このため施設増改修事業のほぼ全額助成や、人材確保の支援をしている。法人から不採算部門に対する助成要望はあるが、基本的に現状で赤字補填的な支援はすべきでないと考えている。法人全体の財政状況により判断し助成は難しいと考えている。  
ただ、今後改めて法人が抱える課題について相談があれば人事面、財政面で真摯に対応はする。

質問

障がい者等に対するデイサービス及びヘルパーについて

介護認定者でない方に対して、デイサービス及びヘルパーを派遣できる制度を考えて

ください。

**答 弁** ○小林町長

住み慣れたこの町で豊かに生活し健康寿命を保ち続けることを支える仕組みは大切です。今年に係する福祉計画等を改定する年であり介護保険の対象外となる方に対するサービスについて調査し、検討する既存制度にとらわれず見直しをする。

**質 問**

**学校給食費の無料化について**

町長も教育長も執行方針の中で「こどもは町の宝であり希望です」と言っている。

本町の子育て支援は道内市町村と比較しハイレベルにある。

さらに子育て支援の特色ある町として学校給食費の無料化を考えませんか。近い将来の実現の可能性を伺います。(保護者負担は小学生約150万円、中学生約100万円です。)

**答 弁** ○小林町長

現在、学校給食費は年間、小学生54,000円、中学生62,000円です。町が補助し、保護者負担は小学生24,200円、中学生は28,200円です。

将来的には、全額補助(無料化)を実現したく考えている。

**宮崎 泰宗 議員**



**質 問**

**新型コロナウイルス災害への対策について**

新型コロナウイルスの影響は世界的に発展し、感染の広がりやマスクなどの流通不足に不安を抱えている町民も多いと思うが、町の防災備品などで関連物資等はストックされていないのか。事業所の在庫や消毒液等の設置状況、接触対策などについても伺う。

**答 弁** ○小林町長

国が対策本部を設置した1月30日以降、課長会議などを重ね、状況の把握等にあたり、2月28日に道の緊急事態

宣言を受けて対策本部を設置したが、マスクやアルコール消毒液などを町民に配布できるような感染症発生時の備えはできていなかった。現在は病院などの在庫状況を確認しつつ、必要物資の確保にあたっている。町内公共施設の出入口付近にはアルコール消毒液を置き、窓口での対応が多い職員にはマスクの着用も徹底している。

**答 弁** ○田邊教育長

道の緊急事態宣言を重く受け止め、ほぼ全ての施設を一時的に休んでいたが、国の方針転換もあり、こども園や放課後子どもプランなど一部の施設については運営が再開されている。小学校、中学校については休校しており、卒業式の縮小実施や分散登校を予定している。

**答 弁** ○吉田保健福祉課長

民間事業所等の対策や商品としての取り扱い状況などについては把握できていないが、福祉法人の在庫状況に関する確認は行っており、勤務する職員分のマスクは確保できているとのことである。消毒液については不足しているということだったので、保健福祉課で確保していたものを提供した。

**答 弁** ○小林総務課長

今後の備蓄については、出来る限り

の数を病院で在庫し、期限が切れないように消費して補充していくような形を考えているが、関係商品を扱う事業所との協力も考えていきたい。

**質 問**

**なぜ雪崩の事故は起きてしまったのか**

2月1日にピンネシリ岳で発生した雪崩がイギリス人男性の命を奪った出来事もまた、世界中に広がり連日各方面で報道されていた。2日前の1月30日には占冠村のトマムスキー場でも同様の事故が起きており、大雪で雪崩注意報が連日発表されていた中頓別町でも、同じようなことが起こる可能性を考え、その時点で入山を禁止するなどの対応が必要だったのではないかと。南側の斜面では毎年のように雪崩が起きていると聞くと、町関連のSNS等でも、危険なバックカントリートを助長するような内容が見受けられ、事故後も事故現場への外国人の入山が確認されている。敏音知地区で宿泊もしていたようであるが、最低限ビュローから声掛けなどはあったのか。

**答 弁** ○小林町長

国有林への入山は届出をすれば可能であり、禁止等の措置はできないのが



雪崩事故が発生したピンネシリ岳

現状である。町としてはバックカントリースキーを積極的に奨励していないが、万一に備えて関係者による連絡会を置いて協議を行ってきた。今後については、死亡事故の発生を重く受け止め、今年4月末まで登山道を閉鎖したほか、関係機関と対応を協議していく予定である。

**答 弁** ○永田産業課参事

危険なバックカントリーにつながる情報の発信については把握できていない。その後の外国人の入山についてもビューローからの報告は受けていないが、入林届の案内を撤去し、登山道閉鎖の知らせを行っているので、道の駅などを経由せずに入山したものと思われる。

高橋憲一議員



**質 問**

林業の活性化について

農業とともに林業は本町の基幹産業として、本町発展を支えてきた訳ですが、海外の輸入木材との価格競争と産業としての基盤の脆弱さから衰退を余儀なくされてきました。近年、道北の町村でも林業の再生・育成の取り組みが見られます。本町としても先進地域に学び、また連携を模索しながら次の百年の本町の発展のために林業再生に取り組みべきだと思えますがいかがですか。

**答 弁** ○小林町長

総面積の84%が森林を占め、本町発展を支えてきましたが、輸入木材の増

**質 問**

旧丹波屋の保存について

小頓別にある旧丹波屋は、文化財に指定されている訳ですが、町民にとってはむしろ開拓の歴史そのものであり、林業が栄えた小頓別の記念碑的建造物であると思えます。現在も町内唯一の木工場が操業しています。これからの林業発展のためにもこの建物を保存活用する方法を考えるべきだと思えますがいかがですか。

**答 弁** ○田邊教育長

昨年7月の全員協議会での「北海道開拓の村等で受け入れ可能か」については、今現在受け入れはしていないとのこと。「保存するとして維持管理の

加など厳しい環境から停滞気味になっております。一方で、戦後植林したトドマツやカラマツ等が利用する時期になって来ていますので、森林の多面的機能を持続的に発展させ、また森林環境譲与税を活用しながら、主に公共施設等において木材の利用や木質バイオマスエネルギーとして有効活用します。また、林業の成長産業化にむけて、森林や林業にふれあう機会を増やし、幅広い世代に木育活動・木づかい運動を実施する考えです。

**再質問**

費用はいくらか」についても相当の金額がかかるかと考えます。また、文化財保護委員会、社会教育委員会、教育委員からも「町として保有もしくは文化財として保存すべきものとは考えにくい」等の意見の集約を見えています。

**答 弁** ○小林町長

町としても支援・協力する考えはあります。

町民が主体となって保存に向けての動きがあれば、町として支援する考えはあります。



保存の是非が課題となっている旧丹波屋

長谷川 克弘 議員



質問

町民の負託に信頼して応えられる  
組織づくりについて

町政執行方針でも述べられている、信頼される組織づくりと職員の資質向上について、新年度から会計年度任用職員制度が始まり、住民サービスの向上も期待されるところではありますが、役場が未だに「役に立つ場所になっていない。」「相談も出来ない。」「など町民からの苦情、クレームが私の耳にも入ってきております。役場本来の機能が働いていないのではないかと。継続的改善が出来ていないのではないかと。

答弁 ○小林町長

今年の仕事始めでも、町民の悩み、

課題、困難に寄り添う「やさしさ」を基本に仕事にあたってほしいと訓示をするなど、機会あるごとに職員の意識づくりを求めてきたつもりですが、町民の方から苦情やクレームがあるとすれば遺憾であり、とても残念です。

職員がこなさなければならぬ仕事は、量が増えるだけではなく、質的にも高度で複雑なものになり続け、困難も多くなっています。住民サービスで足りない点があったことには深くお詫び申し上げます。

令和2年度は、職員1名を北海道町村会に派遣、内部研修で窓口業務改善プロジェクトも継続して実施する方針であり、今後も職員の資質向上に向けた取組を継続的に実施して、職員と心をひとつにして住民サービスの改善を図っていききたいと考えております。

星川 三喜男 議員



質問

町政執行方針について

今回の執行方針でも防災、災害対策について色々と計画、実施してもらっているところですが、今、全国的にも自治体でハザードマップや防災計画の見直しに取り組んでいる中、本町はかなり進んでいると私は思っているところですが、今後について数点質問させていただきます。

①新しい全町のハザードマップの作成はいつか。防災担当者の意見も取り入れたものとなるのか。

②新しくなるのであるが、小中学校校舎の在り方について、私は災害、防災からも新校舎は多機能型施設、町民の避難場所（バリアフリー型）として改築すべきと考えますが、町長の所見をお伺いします。

答弁 ○小林町長

①国では、今後の洪水ハザードマップの作成に際しては、近年の異常気象を受けて1000年に1度の確率で起こりえる洪水規模を想定し策定することを義務付けております。令和2年度の当初予算にハザードマップ作成の予算計上を行っており、ご承認が得られれば令和2年度中に新たなハザードマップが完成する見込みであります。

防災担当からは全町規模での洪水ハザードマップにすることなどの提言があり、これに沿って進めてもらう考えです。

②小中学校校舎の在り方については、私も同じ考えです。面積や場所、予算等の課題はありますが、バリアフリーを意識した多目的教室や空間を設け、有事には避難場所として機能する施設となることを検討していきたいと思っております。

質疑・質問は要約されています

スペースの都合上、審議した議案や質疑・質問と答弁の内容を要約して載せています。

会議の内容は、会議録に詳細に記録されており、ご覧になりたい方は議会事務局までお問い合わせください。



平成27年版 ハザードマップ

## 議決審議のあらまし

第1回定例会では、新年度予算など26議案を審議しました。

令和2年度各会計予算は、予算審査特別委員会（高橋憲一委員長）に付託して審査され、全会計原案どおり可決しました。

平成31年度各会計補正予算とその他の条例改正案等は本会議で審議され、すべて原案どおり可決しました。

立て、総額1億5千315万円とするもの。

減額し、総額6千663万円に。

円に。  
広域連合納付金を追加するもの。

### ○議案第13号 自動車学校事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額にそれぞれ12万円を減額し、予算の総額は4千379万円に。

歳出では、決算見込に基づく追加、減額のほか、消費税10%の引き上げにより納付金が追加。歳入では、研修生の減により授業料を減額して、総額2千88万円とするもの。

### ○議案第14号 国民健康保険事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額にそれぞれ3千982万円を減額し、予算の総額は2億757万円に。

歳出では、決算見込に基づき保険給付費を減額。歳入では、道支出金の保険給付費等交付金を4千万円減額して、総額1億4千911万円とするもの。

### ○議案第15号 国民健康保険病院事業会計補正予算

病院事業収益は、収入で入院・外来収益合わせて2百70万円を減額。一般会計繰入金として1億3千899万円を追加し、繰入金総額3億8千527万円に。収入総額は5億3千750万円に。支出では、経費に1百33万円を

### ○議案第16号 水道事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額からそれぞれ570万円を減額し、予算の総額は1億329万円に。

決算見込みに基づき、委託料、工事請負費、備品購入費を減額し、消費税10%の引き上げにより納付金を追加するもの。

### ○議案第17号 下水道事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額からそれぞれ440万円を減額し、予算の総額は1億5千929万円に。

決算見込みに基づき、工事請負費等を減額するもの。

### ○議案第18号 介護保険事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額からそれぞれ1千92万円を減額し、予算の総額は2億2千544万円に。

決算見込みに基づき、保険給付費を減額するもの。

### ○議案第19号 後期高齢者医療事業特別会計補正予算

歳入歳出の総額からそれぞれ14万円を追加し、予算の総額は2千845万

### ○議案第2号 職員のサービスの宣言に関する条例（一部改正）

令和2年4月1日からの会計年度任用職員制度への移行に伴い、JETプログラム参加者の規定の整備が必要になったため、本条例を整備するもの。

### ○議案第3号 交通指導員設置条例（廃止）

令和2年4月1日より会計年度任用職員制度が施行されることに伴い、新たに設置要綱を定め規定するもの。

### ○議案第4号 職員の特殊勤務手当に関する条例（一部改正）

令和2年4月1日より会計年度任用職員制度が施行されることに伴い、交通指導員手当及び自動車学校に従事する職員の特殊勤務手当の整備をするもの。

### ○議案第5号 放課後等デイサービス事業所設置条例（一部改正）

開設に必要な児童発達支援管理責任者の資格を有する者を配置することが、令和4年3月31日まで困難であることから、条例の施行日を2年間延期するもの。

## 3月30日議決

### ○議案第12号 一般会計補正予算

歳入歳出の総額にそれぞれ6千804万円を減額し、予算の総額は40億7千365万円に。

決算見込に基づく追加、減額のほか、国保病院に対する繰出金1億3千899万円を追加して総額3億8千642万円に。教育費では、小・中学校施設維持管理事業（校内通信ネットワーク環境整備）に2千919万円を追加し既存予算と合わせて3千985万円を繰越明許とし、基金費では、地域活性化基金費に1億2千952万円を積み

○議案第6号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例（一部改正）

児童福祉法の一部改正により、都道府県知事が行う放課後児童支援員認定資格研修を受講していない職員に対し、研修受講機会を確保するよう特段の配慮を行うことが必要とされたことから改正するもの。

○議案第7号 国民健康保険病院条例（一部改正）

医療部における内部局に訪問看護・居宅介護支援室を追加するもの。

○議案第8号 指定管理者の指定

「中頓別鍾乳洞自然ふれあい公園」の指定管理として、有限会社中頓別振興公社を指定。

指定期間 令和2年4月1日～

令和6年3月31日

○議案第9号 指定管理者の指定

「中頓別町社会教育施設等」の指定管理として、有限会社中頓別振興公社を指定。

指定期間 令和2年4月1日～

令和6年3月31日

○議案第10号 町道路線の廃止

町道周磨2号線の起終点と延長、用地幅員を廃止するもの。

○議案第11号 町道路線の認定

町道寿スキー場線の起終点と延長、用地幅員を認定するもの

## 議員だより ～私の思い～

このコーナーは、それぞれの議員が町づくりや議会活動などについて思いを綴るものです。

### 『最近の話題から感じること』

2月1日にペンネシリ岳で起きた雪崩による死亡事故、その頃から道内でも感染が広がってきたコロナウイルス、今回の3月定例会で私は、この2点に関する一般質問を行いました。

特にコロナウイルスの感染拡大については、町民の皆様の不安が続いていると思います。今では毎年の流行が当たり前のようになってきているインフルエンザの始まりも得体の知れない感染症でしたが、医学の進歩などにより状況は大きく変わっています。おそらく今回の新型コロナウイルスについても、いずれはワクチンなどが開発され、治療法も確立されていくと思いますが、先の見えない今の状況から皆さんはどんなことを感じておられるでしょうか。

考えてみれば、一時全土に一律での緊急事態を宣言してしまうほど知事が慌てたこの北海道で、振興局の管轄地域別ではあります。感染者が確認されていないのは留萌管内と、ここ宗谷管内だけです。

中頓別町でも一時的に外部との接触を遮断する取り組みが徹底されているわけではありませぬし、必要備品の備蓄など、万全

な対策を備えていたわけでもないので、単に人口や人の行き来が元々少なく確率的な状況に過ぎないとは思いますが、このままの状態が続けば、感染のリスクが極めて低い鉄壁の地域であったと語り継がれることになると思います。我々にとってみれば地域の中で暮らしを賄うことが最も安全なことと言えるのではないのでしょうか。

町行政としても積極的になっっている海外の富裕層などをターゲットにした高額ツアーや冬の登山スキー等、新たなニーズの観光客を呼び込もうと外に目を向け過ぎることが、今回の雪崩の事故のようなニュースに繋がってしまうとしたら、それはお断りですが、疫病だけでなく災害や犯罪がほとんど起きない、世界でも有数の安心安全な地域であるということは注目されるべき点であると思います。

今、行政や関係機関が考えるべきことは、様々な影響からさらに冷え込んでしまっている町内での消費を促すような取り組み、消費者と事業者との協力関係の再構築、中頓別での暮らしは中頓別で賄うという基本的な仕組みに立ち戻ることではないでしょうか。

（綴人 宮崎泰宗）

## ホームページで議事録などを公開しています

中頓別町のホームページ(<http://www.town.nakatombetsu.hokkaido.jp>)で議会だより、定例会の議事録などを公開しています。

町ホームページから **中頓別町について** ⇒ **中頓別町議会**  
又は **行政情報** ⇒ **議会** へ進みご覧ください。

議会はみなさんの暮らし、福祉などの身近な問題を議論する大切な会議です。

議会日程や傍聴の手続き、請願・陳情などのお問合せは、Tel6-2244（議会事務局）へ。

# 令和2年度 8会計予算成立

## ～総額50億9,399万円～



予算審査特別委員会（高橋憲一委員長）

一般会計をはじめとする令和2年度8会計予算案は、全議員で構成する「予算審査特別委員会」（高橋憲一委員長）に審査を付託。  
特別委員会では、3月10日（11日）に審査を行い、原案可決。  
11日、再開された本会議で高橋委員長から報告され、審議の結果、委員長報告のとおりすべて原案可決されました。

### 令和2年度予算編成内容

本年度の予算総額は、50億9,399万円で前年度比2億1,237万円（4.4%）の増額となりました。一般会計は、前年度比1億2,655万円（3.7%）の増額であります。

歳入では、大半を占める地方交付税は増額が見込まれることから、前年度比7,827万円の増額としています。道支出金では、林道開設事業補助金や農地耕作条件改善事業補助金の減額などにより5,123万円の減額、繰入金では、地域活性化基金やまちづくり基金などの基金繰入金の増により1,705万円の増額、町債では、あかね5条通り線整備事業や太陽光発電システム整備事業の計上などにより4,407万円の増額となっています。歳出では、会計年度任用職員制度が適用されることに伴い、人件費と物件費の組換えにより人件費で1億2,523万円増額、物件費で1億608万円の減額となりました。補助費では、草地畜産基盤整備事業参加者負担金や一己内橋設計道営事業負担金の計上などにより7,293万円の増額、普通建設事業では、あかね5条通り線整備事業や太陽光発電システム整備事業の計上などにより5,879万円の増額となりました。

財政健全化に努力したことにより、収入に占める公債費が減少しましたが、収入の多くを占める地方交付税については依然不透明な部分が多く、予算執行にあたっては行政サービスを低下させることなく、効率性を追求しながら収支均衡を実現することが求められています。

### ■各会計予算の状況

（単位：万円）

会計別	年度別	令和2年度 予算額	平成31年度 予算額	比較	
				金額	率%
一般会計		35億7,966	34億5,310	1億2,656	3.7
自動車学校事業特別会計		3,922	3,889	33	0.8
国民健康保険事業特別会計		2億4,101	2億4,739	▲638	▲2.6
国民健康保険 病院事業会計	収益的収支	5億6,469	5億3,950	2,519	4.7
	資本的収支	1,802	7,382	▲5,580	▲75.6
水道事業特別会計		1億2,831	1億55	2,776	27.6
下水道事業特別会計		2億6,993	1億6,369	1億624	64.9
介護保険事業特別会計		2億2,263	2億3,636	▲1,373	▲5.8
後期高齢者医療事業特別会計		3,052	2,832	220	7.8
合計		50億9,399	48億8,162	2億1,237	4.4

## ■一般会計

### 歳入

(単位：万円)

款	2年度	31年度	比較	増減%
町 税	15,977	15,874	103	0.6
地方譲与税	6,050	4,873	1,177	1.9
地方交付税	195,362	187,535	7,827	4.0
使用料手数料	8,651	8,653	▲2	0
国庫支出金	33,817	32,334	1,483	4.4
道支出金	16,193	21,316	▲5,123	▲31.6
財産収入	907	991	▲84	▲9.3
繰入金	20,714	19,009	1,705	8.2
諸収入	4,657	3,417	1,240	26.6
町債	49,809	45,402	4,407	8.8
その他	5,829	5,907	▲78	▲1.3
合計	357,966	345,311	12,655	3.5

### 歳出

(単位：万円)

款	2年度	31年度	比較	増減%
議会費	5,064	4,749	315	6.2
総務費	78,269	66,585	11,684	14.9
民生費	44,961	46,033	▲1,072	▲2.4
衛生費	40,220	40,688	▲468	▲1.2
労働費	7	7	0	0
農林水産業費	26,991	27,389	▲398	▲1.5
商工費	13,331	17,275	▲3,944	▲29.6
土木費	50,098	42,072	8,026	16.0
消防費	15,838	17,548	▲1,710	▲10.8
教育費	24,488	25,214	▲726	▲3.0
公債費	35,725	36,680	▲955	▲2.7
諸支出金	22,924	21,021	1,903	8.3
その他	50	50	0	0
合計	357,966	345,311	12,655	3.5

### 予算計上された主な臨時事業

(単位：万円)

科目・会計	臨時事業名	事業費	主な事業内容
総務費	防災対策事業	5,645	地域防災計画策定など
	働き方改革推進プロジェクト事業	2,033	労働力確保調査、起業創出、移動手段確保維持など
民生費	障害者総合支援給付事業	3,477	グループホーム建設事業補助
農林水産業費	道営草地整備型公共牧場整備事業	4,550	参加者負担金
	林業専用道天北線開設事業	3,000	開設延長 890m、幅員 3.5m
	農地耕作条件改善事業	2,000	農作業道工事、水道移転補償
商工費	ピンネシリ温泉運営事業	2,326	指定管理料、施設維持管理委託料
	なかとんべつ観光まちづくりビューロー運営事業	2,047	なかとんべつ観光まちづくりビューロー事業補助、地域おこし協力隊
土木費	中頓別駅向線交付金事業	7,000	延長 200m、幅員 7.5m、歩道 2.0m
	金庫の沢線交付金工事	4,000	延長 104m、幅員 7.5m
	秋田原野線交付金事業	9,000	延長 130m、幅員 7.5m
	除排雪事業-除雪機械更新事業	7,600	除雪ドーザ 2台
	あかね5条通り線整備事業	4,750	延長 130m、幅員 6.0m
教育費	郷土資料館及び青少年柔剣道場運営事業	1,809	屋上アスファルト防水工事

# 予算審査特別委員会 主な質疑&答弁



## ○ 一般会計

### 歳出

#### ■ 民生費

**問** 新型コロナウイルスの関係で、防災の観点からも伺いしましたが、行政施設は衛生面からマスクであるとかアルコールの設置で衛生状態の向上に努められていると思いますが、衛生管理者は配置されていますか。  
(宮崎委員)

**答** 安全衛生委員会で設置されているので、配置されている。(小林総務課長)  
毎年このことが委託料の金額が目立つ町として人的な配置をすることによって委託関係を避けていく考えはないのか。  
(東海林委員)

**問** 委託料については、可能なものは職員が担っていく、事務を行うことが基本の考え方であると思う。職員の確保に伴い自ら出来るものは自らやる考え方を基本的に据えていきたいと考えている。  
(小林町長)

**問** 太陽光発電について、どれくらいの発電能力を見込んでいるのか。  
(西浦委員)

**答** 発電は30kWで考えているところで、太陽光パネルを設置して対応したい。  
(小林総務課長)

**問** 防災対策事業の備品購入について、飲物や食料品等で事業費874千円上がっていますけど、配置するところは地域の集会所若しくはコミュニケーションの場に置くのか。  
(星川委員)

**答** 小頓別地区におきましては、距離もあまりすぐに持つていくことは難しいので、場所を設定して置くことも次年度は考えていきたい。  
(小林総務課長)

**問** 企画費の大崎上島町交流推進事業の中で、お互いの特産品を持ち寄って商品化する企画があったと思いますが、その後の進展はどのようになっているか。  
(長谷川委員)

**答** 昨年7月に大崎上島町の商工会の方がメインとなって8名来町している。ミルクプラントを見学して、なかとん牛乳を試飲したがイメージと違い具体的なコラボでの商品化はストップしている。  
(笹原総務課参事)

#### ■ 民生費

**問** 当町の障害者の中では圧倒的に身体障害者が多いが、1億2千万円の障害者福祉費の中で身体障害者に対する経費はどれくらい見えていますか。  
(東海林委員)

**答** 障害者全体で予算を計上しているので、特化してということになりまして今は申し上げられない。  
(吉田保健福祉課長)

**問** 長寿園入所の関係で6人町民の方が入所できなかったと言っていました。6人の方はどうして入所できなかったのか。  
(星川委員)

**答** 施設の職員の関係もありまして受入れが難しいところはありますが、それ以外にも入居者の状況により特別な施設でなければ受け入れられない状況もある。  
(吉田保健福祉課長)

**問** 有害鳥獣対策について、ヒグマ捕獲用の箱罠は猟友会で一つあるが、なぜ新しく作るのか。  
(細谷委員)

**答** 猟友会と協議して、ヒグマの箱罠については私たちの理解は猟友会での所有はしていない。改めて購入を希望されていたので次年度で購入する考えです。  
(平中産業課長)

#### ■ 商工費

**問** ピンネシリ温泉の指定管理料の積算根拠を教えてください。  
(東海林委員)

**答** 内訳は整理してありますので、後でお渡ししたいと思います。  
(永田産業課参事)

#### ■ 教育費

**問** 青少年柔剣道場屋上アスファルト防水工事を予定していますが、施設がかび臭く対策とか空調の設備などを整備しないのか。  
(長谷川委員)

**答** 屋上アスファルト防水工事を実施するに当たり換気場所の確認をして検討したい。  
(工藤教育次長)

## ○ 国民健康保険病院事業会計予算

**問** 備品購入費で、電動車イスのイメージがわからないけど、患者に使わせるのか介助者が使うのか。  
(東海林委員)

**答** スロープを入院及び検査等で上がり下がりにする時に使っていたら。基本的に介助者が使う予定となっている。  
(長尾病院事務長)

**問** 昨年度見ますと1日入院患者平均よりも下がっているが、ここ数年、平均より落ちていると思いますので、病院運営委員会では今後の病院のあり方などの話はされているのか。

(星川委員)

**答** 毎年度、決算見込み及び予算をもって病院運営委員会を開催しております。厚労省から定められた再編統合病院のこともありますので、そういったところの方針に向けた意見も今後もらっていく中で方向性を定めていきたいと考えています。

(長尾病院事務長)

○自動車学校事業特別会計予算

○国民健康保険事業特別会計予算

○水道事業特別会計予算

○下水道事業特別会計予算

○介護保険事業特別会計予算

○後期高齢者医療事業特別会計予算

(質疑・自由討議・討論なし)

**予算審査特別委員会**

**【審査意見】**

1. 予算資料について、特に指定管理料の積算基礎となる単価・数量等の内訳の提出を求めるものである。
2. 備品購入費等については、数社から見積もりを取り予算執行に当たっては適切かつ効率的に執行を求めるものである。

**第1回臨時会結果**

(1月22日)

令和2年第1回臨時会が1月22日招集され、行政報告の他1議案を原案可決しました。

○議案第1号 物品売買契約の締結

中学校教務用端末等購入(職員室用サーバ1台、教職員用端末16台など)にかかる契約の締結

**第2回臨時会結果**

(3月31日)

令和2年第2回臨時会が3月31日招集され、行政報告の他3議案を原案可決しました。

○議案第28号 平成31年度一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算額にそれぞれ1千円を追加し、歳入歳出の総額は4億7千365万円に。

歳出では、草地畜産基盤整備事業参加者負担金に1千円を追加し、電子自治体推進事業251千円を繰越明許にするもの。

○議案第29号 令和2年度一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算額にそれぞれ4千300万円を追加し、歳入歳出の総額は36億2千266万円

に。

歳出では、農地耕作条件改善農作業道工事に4千300万円を追加するもの。

○議案第30号 令和2年度国民健康保険病院事業会計補正予算

収益的収支の既決予定額に1千70万円を追加し、既決予定額を5億7千539万円に。常勤医師紹介業務委託料に1千70万円を追加するもの。

**いきいきふるさと**

**常任委員会報告**

(2月10日)



宮崎泰宗委員長

いきいきふるさと常任委員会(宮崎泰宗委員長)は、所管事務調査を実施し、第1回定例会に報告しました。

**2月10日(調査事項)**

- 1 第8期総合計画策定状況
- 2 企業誘致促進事業
- 3 町内工事視察
  - ・ 下水道管理センター
  - ・ 寿スキー場

**審査意見**

1に對し、総合計画の策定段階において、これまで以上に多くの町民の意見を反映する必要がある、議会議員についても議決段階で初めて計画の内容に触れるのでは遅すぎるため、策定段階から議員個々の立場からも意見を述べられるような機会を望むものである。

2に對し、現行の条例では雇用数が一つの条件となっているが、雇用数だけでは経営状況を判断できない部分もある。今後において、補助金の返還などとならぬよう制度改正も含め経営の改善指導や議会への報告等を望むものである。



下水道管理センター視察の様子

## 議会の動き

### 令和2年

#### 1月

- 22日 第1回臨時会
- 25日 第37回北緯45度しばれまつり

#### 2月

- 1日 認定こども園生活発表会
- 10日 いきいきふるさと常任委員会  
(所管事務調査、町内工事視察)
- 18日 議会運営委員会
- 21日 議会運営委員会

#### 3月

- 3日 第1回定例会
- 9日 第1回定例会、予算審査特別委員会
- 10日 予算審査特別委員会
- 11日 予算審査特別委員会、第1回定例会
- 17日 南宗谷消防組合議会(枝幸町)  
南宗谷衛生施設組合議会(浜頓別町)
- 31日 第2回臨時会

#### 4月

- 8日 議会広報編集特別委員会
- 15日 議会広報編集特別委員会

※行事等については、新型コロナウイルスの感染防止のため規模を縮小したことにより、来賓として出席出来なくなっています。



3月11日予算審査特別委員会開会前、甚大な被害をもたらした東日本大震災から9年、全員で犠牲者に対し1分間の黙祷を捧げました。

## 議員の活動実績と一般質問回数

(平成31年4月～令和2年3月)

議員名	会議名		各種委員会		一般質問回数
	定例会・臨時会	出席義務日数	出席日数	出席義務日数	
高橋 憲一	16	16	16	15	4
長谷川 克弘	16	16	26	26	2
西浦 岩雄	16	15	18	16	1
宮崎 泰宗	16	16	18	18	4
東海林 繁幸	16	16	10	10	3
星川 三喜男	16	16	10	10	3
細谷 久雄	16	15	26	22	4
村山 義明	16	16	18	18	-

(注1) 議員名は議席番号順(7番目が副議長、末尾が議長)

(注2) 各種委員会は、議会運営委員会、常任委員会、議会広報編集特別委員会、決算審査特別委員会、予算審査特別委員会等を指します。

(注3) 一般質問は、定例会(年4回)で行われます。

(注4) 一部事務組合議会議員(東海林議員、長谷川議員、宮崎議員、高橋議員)の日数は含まれていません。

発行 中頓別町議会  
編集 議会広報編集特別委員会  
お問合せ 〒098-5595  
北海道枝幸郡中頓別町字中頓別172番地6  
tel (01634) 6-2244 (直通)  
fax (01634) 6-1155

## 編集後記

出会いと別れの春。新たなスタートをきる季節。  
新しい年度を迎えて1か月が過ぎ、新生活にも少しずつ慣れてこられた頃と存じます。議会議員も改選から1年が過ぎ、中頓別町自治基本条例の趣旨に基づいた調和のとれたまちづくりの行政と共に取り組んでいきます。  
この3月議会では、新年度予算が可決されました。議会の中では、住民の皆様から納められた大切な税金をいかに適切に使うかについて、議員一人ひとりが真剣に考え議論をしました。執行機関も我々議員も、それぞれ町政を担う立場として、最高のまちづくりとなるよう理想を掲げて日々努力をしております。  
今後も議会活動を広く町民の皆さんに周知・理解していただくために「議会だより」の充実や、町民一人ひとりに寄り添い、小さな声にも耳を傾け、より多くの声が反映される、そんなまちづくりを進め、さらに分かりやすい「議会だより」を日々研究し、改善を積み重ねてまいりたいと思います。  
今後ともご愛読のほどよろしくお願ひ申し上げます。  
風邪にかからないよう、うがいと手洗いを心がけて、温かくお過ごしください。

議会広報編集特別委員会(細)